

## 訓練カリキュラム

訓練科名	区 分 訓練科名 ( 県北校 ) 介護職員初任者研修・ 福祉用具専門相談員科 ( 12 月コース )	訓練終了 後に想定 される 就職先	医療法人、社会福祉法 人、訪問介護事業所、デ イサービス、宅老所
訓練期間	平成 29 年 12 月～平成 30 年 2 月 ( 3 ヶ月 )		
訓練目標	介護職員初任者研修及び福祉用具専門相談員の資格取得を目指し、専門的な知識や 技能・技術を身に付けるだけでなく、職務にあたるうえでの基礎的知識・技術・基 本姿勢などを習得し、今後介護福祉士をめざす人にもより専門的な知識・技術・技 能を獲得して行くための基盤となるよう育成する。		
訓 練 の 内 容	科 目	科 目 の 内 容	訓練時間
	A 介護職員初任者研修	介護職員初任者研修講座座学 職務の理解 介護における尊厳の保持・自立支援 介護の基本 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 介護におけるコミュニケーション技術 老化の理解 認知症の理解 障害の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術 振り返り 修了評価試験	78
	B 福祉総合講座	施設の仕組みや、専門家の講座、事例紹介、実習の復 習、介護技術の復習、普通救急救命講習 ( AED 講習 ) 、 レクリエーション技術、コミュニケーション技術、	58
	C 就労・就職支援	個別面談や履歴書の書き方、自己アピール、施設見学、 就職アドバイザーによる相談会、職場の選び方、面接 の準備、入職後について、質問等	28

実 技	D 福祉用具 専門相談員講座	福祉用具専門相談員養成講座 福祉用具と福祉用具専門相談員の役割 介護保険制度等に関する基礎知識 高齢者と介護・医療に関する基礎知識 個別の福祉用具に関する知識・技術 福祉用具に関わるサービスの仕組みと利用の支援に関する知識 修了評価試験	26
	E ハウスクリーニング講座	洗剤の取扱いや、素材の注意事項、掃除方法等	3
	F 高齢者栄養・衛生講座	高齢者、障害者の栄養・食品衛生等	3
	G オリエンテーション	受講生間でのコミュニケーション、実習前指導	16
	H 基本介護技術	介護職員初任者研修の介護技術 こころとからだのしくみと生活支援技術の講義・演習 振り返り	63
	I 介護実習	介護職員初任者研修の実習体験	18
	J 福祉用具技術	福祉用具の利用の支援に関する総合演習 福祉用具専門相談員の介護技術 福祉用具の活用、福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	25
	K ハウスクリーニング	清掃現場実習	3
	L 調理実習	高齢者、障害者対応調理実習	3
	訓練時間総合計 324 時間( 学科 212 時間、実技 112 時間 )		
機器設備	ベッド、サイドレール、アーム介助バー、車いす、ポータブルトイレ、簡易浴槽、杖、プロジェクター等、講座に必要な備品はすべて準備		